

授業科目名・形態	精神保健福祉制度論Ⅱ 講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	阿部 俊彦	実務経験の有無	無	開講期	3年後期

【授業の主題】

本科目は精神保健福祉制度論Ⅰに引き続き、精神保健福祉士が相談援助活動を展開する上で不可欠となる精神保健福祉に関する制度とサービスについて学び、精神保健福祉士に求められる諸制度の基礎知識を身につけ、制度の目的やその意義を理解する。

【到達目標】

- (1) 精神障害者に関連する社会保障制度の概要及びその活用について説明できるようになる。
- (2) 更生保護制度の概要について説明できるようになる。
- (3) 医療観察制度の概要について説明できるようになる。

【授業計画・内容】

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 精神障害者に関連する社会保障制度の概要(1)
- 第3回 精神障害者に関連する社会保障制度の概要(2)
- 第4回 精神障害者に関連する社会保障制度の概要(3)
- 第5回 相談援助にかかわる組織、団体、関係機関および専門職や地域の支援者(1)
- 第6回 相談援助にかかわる組織、団体、関係機関および専門職や地域の支援者(2)
- 第7回 更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係(1)
- 第8回 更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係(2)
- 第9回 更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係(3)
- 第10回 更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係(4)
- 第11回 医療観察法の概要と実際(1)
- 第12回 医療観察法の概要と実際(2)
- 第13回 医療観察法の概要と実際(3)
- 第14回 医療観察法の概要と実際(4)
- 第15回 まとめ

【授業実施方法】

講義形式。本授業はコンピュータやプロジェクタを用いて、視聴覚プレゼンテーションの形式(スライド・映像等)で行う。また学生の授業への積極的な参加を目的としてグループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションを適宜実施する。

【授業準備】

精神保健福祉士国家試験必須科目である、授業計画で指定したテキストの範囲を事前に読んでおくこと。

【主な関連する科目】

精神保健福祉援助技術各論ⅠⅡ, 精神保健の課題と支援ⅠⅡ, 精神科ソーシャルワーク論

【教科書等】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編：新・精神保健福祉士養成講座6 精神保健福祉に関する制度とサービス，中央法規，2018

【参考文献】

特になし。テキスト以外に必要なものは授業で紹介する。

【成績評価方法】

成績評価は試験(70%)、レポート提出や授業への取り組み姿勢(30%)で総合的に評価する。

【学生へのメッセージ】

履修学生は予習と復習を行うことで科目の理解度を深めること。なお、精神保健福祉制度論Ⅰと精神保健福祉制度論Ⅱの科目は同じテキストを使用。